



乗れる電動台車
エネライド500R

GJ-1018



取扱説明書

この度は、弊社製品をご購入いただき、誠にありがとうございます。
本製品を安全にご使用いただくため、必ず取扱説明書をお読みのうえ、
注意事項をお守りください。

※製品改良のため、外観や仕様が変更される場合があります。

G●JOH

株式会社五常

〒265-0061 千葉県千葉市若葉区高根町 1128-4
TEL 043-228-3335 FAX 043-228-1808

G●JOH

⚠ 警告

- ・異常を感じたら速やかに電源をお切りください。
- ・本機に過度な負荷をかけないでください。
- ・本機の下に入らないでください。
- ・滑りやすい路面での走行は避けてください。
- ・高さ5センチ以上の障害物を乗り越えないでください。
- ・傾斜面でバック操作をしないでください。
- ・人や物、障害物など、周りの安全に気をつけてください。
- ・動作インジケータLEDが異常に点滅している時は、操作しないでください。
- ・分解や改造は絶対にしないでください。（お客様にて分解、改造された場合はメーカー保証外となります）
- ・雨天時（降雪時含む）は屋外に放置しないでください。
- ・ホースや高圧洗浄機で直接水をかける行為はお控えください。
- ・本機に使用するバッテリーは専用品です。バッテリーは本品以外に使用しないでください。
- ・本機に使用しているバッテリーを火中に入れたり、加熱、分解することは絶対に止めてください。
- ・バッテリーの廃棄については、地方自治体の条例に従って廃棄してください。

⚠ 注意

状況によっては重大な結果を招く恐れがありますので、必ず取扱説明書を全てお読みの上、指示に従い、正しくご使用ください。

- ・電動運転をしない場合は電源をお切りください。
- ・万が一、煙が出たり、異臭などの異常を発見した場合はすぐに電源をお切りください。
- ・本品の廃棄については、地方自治体の条例に従って廃棄してください。

製品仕様

GJ-1018

■外寸：D2090×W700×H1285mm

■荷台内寸法：D1175×W610mm

■荷台高さ：H405mm

■モーター：1200W

■バッテリー：24V 80Ah

■充電：8-10h 充電器24V(UL・CE認証)

■連続稼働時間：5時間

■最大登板角度：5°

■最大積載量：500kg

■本体重量：285kg

■最大回転角度：65°

■回転半径：1710mm

■前輪（回転輪）：2×12インチ・ノーパンクタイヤ

■後輪：2×12インチ・エアタイヤ

■移動速度：1-5km/h

■製造：中国

バッテリー・充電器のご使用について

◇充電は付属の専用充電器をご使用ください。

◇バッテリーは自然放電するため、使用しない場合でも1か月に1度は充電してください。バッテリー残量が極端に低下すると、性能が劣化し、正常に充電・放電できなくなる恐れがあります。

バッテリーの充電方法

付属の専用充電器を取り出し、3PタイプのACコンセントプラグを電源に差し込みます。



✓ 100Vの家庭用電源で充電可能です



本体の充電用コネクタに、充電器の3極ソケットコードを差し込みます。



✓ 奥までしっかり差し込みます



接続が完了すると、充電器の「CHARGE」ランプがオレンジに点灯し、満充電になるとグリーンに変わります。



充電が完了したら、3極ソケットコードを抜く際に、上部のボタンを押しながら外してください。



電源を入れると、操作ハンドルのバッテリーインジケータで充電残量を確認できます。



✓ 8～9時間の充電で最大5時間稼働します

本体の組立方法-1

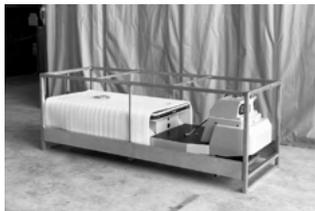
■動画でCHECK!

動画でも詳しくご案内していますので、QRコードをご確認ください。



(1)事前準備

梱包ラップを外し、本体に積載されている付属品を降ろしてください。



付属のツールキットから「レバー操作ツール」を取り出してください。



本体裏の赤いレバーを上げて、「マニュアルモード」に切り替えてください。



✓上げた状態：マニュアルモード
下げた状態：電動モード

本体の組立方法-2

電動台車本体を、鉄製パレットからゆっくりと降ろしてください。

✓本体の重量は285kgです。必ず2人以上で安全に配慮しながら作業してください



(2)パトランプの取り付け

付属品の「パトランプ」と、ツールキットから「ドライバー」を取り出してください。



パトランプの電源コネクターと本体のコネクターを接続してください。



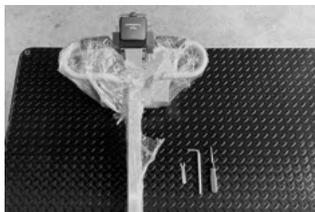
ドライバーで本体付属のボルトを外し、パトランプの位置を調整した後、外したボルトで固定してください。



本体の組立方法-3

(3)操作ハンドルの取り付け

付属品の「操作ハンドル」とツールキットから「スパナ」「六角レンチ」「ドライバー」を取り出してください。



ドライバーで本体付属のボルトを外してください。



ドライバーで操作ハンドルのボルトを外してください。



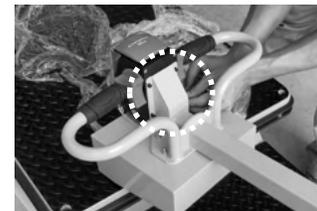
本体の電源コネクタを操作ハンドルの内側から通した後、接続してください。



✓ 黒色のコネクタと白色のコネクタの2か所を接続してください

本体の組立方法-4

ドライバーで、操作ハンドルの外したボルトを留めた後、スパナで本締めしてください。



ドライバーで、本体の外したボルトを留めた後、六角レンチで本締めしてください。



(4)正面・背面・側面柵の取り付け

正面柵に付属しているナットを外した後、本体に差し込みます。

下からナットを嵌め、六角レンチで本締めしてください。

背面柵も同じ手順で取り付けてください。



側面柵は正面・背面柵に引っ掛ける形で取り付けます。



ご使用方法と機能-1

■動画でCHECK!

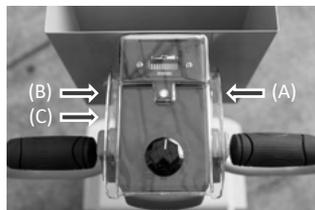
動画でも詳しくご案内していますので、QRコードをご確認ください。



(1)電源

電源ボタン(A)を押して、本体を起動してください。

- (B)…前面のパトランプが点灯します
- (C)…前面・背面のライトが点灯します



(2)速度

中央のつまみ（移動速度レギュレーター）を回して、速度を調整してください。

- ✓右（🚶マーク）に回すと「加速」
- 左（🚶マーク）に回すと「減速」です



(3)方向

ハンドルを左右に操作して、進行方向を調整してください。



ご使用方法と機能-2

(4)前進/後退

スロットルを前に回すと前進し、後ろに回すと後退します。

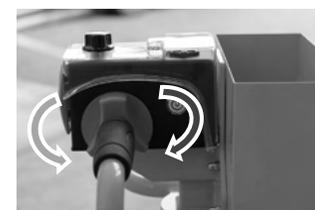
- ✓警告音が鳴ります



(5)急停止

進行方向とは逆向きに素早くスロットルを回すと、急停止します。

- ✓後退時はやや緩やかに停止します



(6)マニュアルモード

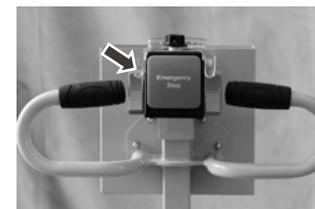
本体裏の電動・手動切替えレバーで、モードを切り替えることができます。

- ✓上げた状態：マニュアルモード
- 下げた状態：電動モード
- ※マニュアルモード時は電源を入れないでください



(7)緊急停止

ボタンに触れると自動的に停止します。



定期検査と始業点検

バッテリーの定期検査

1か月に1度、バッテリー本体に変形がないか確認してください。1か月以上充電しないと、バッテリーの性能が低下し（使用時間や寿命に影響）、正常に動作しなくなる恐れがあります。このような場合は、バッテリーケースカバーを開け、バッテリーコネクターを抜いて保管してください。また、1か月に1回は本機に接続し、スイッチを入れて、バッテリーインジケータがすべて点灯することを確認してください。

始業点検

本機を長くご使用いただくために、毎日の始業点検と定期的なお手入れが必要です。作業を開始する前に、必ず次の点検を行ってください。異常や異音を感じた場合は、速やかに販売店までご連絡ください。

	点検項目	点検内容
制動装置	ブレーキの作動点検	ブレーキの効きは十分か
	走行スイッチの点検	作動は正常か
操縦装置	ハンドルの遊び点検	緩み、ガタはないか
車輪	車輪の点検	異常摩擦、損傷はないか
	取付ボルト、ピンの点検	ボルトが緩んだり外れていないか
バッテリー	充電の確認	バッテリーの容量は十分か ターミナル配線が緩んだり傷んだりしていないか
その他	点検項目以外	異常箇所はないか

MEMO